



小田川 謙一 議員

質問

行政組織と職員配置について

町長

年度途中の組織改編も必要では

質問 奥出雲町役場の行政組織と職員配置の変更を検討し、今以上に有効な組織運営と適材適所への職員配置が必要と考えるが町長の見解を伺う。

町長 「奥出雲創生」を成し遂げるためには、直面する課題に即応できる体制づくりと職員一人一人が高度な知識、能力を備えていかなければならないと考えている。職員が結果を出していくためには、適正な業務量と配分も大事である。場合によっては、年度途中の組織改編も必要だと考えてはいる。

質問 「職員の人材育成」について、行政全体を鳥瞰する力と、具体的な行政課題に向けた専門能力

の両方を兼ね備え持つ人材の育成と新規採用職員が早期に一般行政知識を習得するための具体的な育成方法は。

町長 若手職員に対する定期研修に加え実務の研修、専門

第3セクターについて

質問 第3セクターについて、事業の見直し、予算措置等、今後の基本的な考え方について伺う。

町長 第3セクターの経営健全化は喫緊の課題である。有限会社奥出雲椎茸については、早急に役場内に担当部署を設け、迅速に対応方針の検討を行う。



経営健全化が急がれる有限会社 奥出雲椎茸

的な研修も行っている。町民の皆様と向き合う時間を作り上げる必要がある。そのために、コミュニケーション能力、マネージメント能力、プレゼン能力等のスキルアップを図っていかねばならない。

公共施設の管理について

質問 公共施設の総合的かつ計画的な管理の推進が急がれる。今後の進め方について、基本的な考え方を伺う。

町長 コミュニティ施設については、地域づくりの拠点として活用していく。今後、小学校再編に伴う空き校舎の活用等についても検討していく必要がある。



故中村成子先生ゆかりの「一味同心塾」